



2026年6月22日

各位

上場会社名	株式会社 ヒラノテクシード
代表者	取締役社長 安居 宗則
(コード番号	6245)
問合せ先責任者	取締役兼執行役員 原 昌史
(TEL	コーポレート部門管掌 0745-57-0681)

(訂正・数値データ訂正)

「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2026年5月12日に公表いたしました「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正するとともに訂正後のデータも提出いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に誤りがあることが判明したため訂正するものであります。

2. 訂正の内容

添付資料のうち、4ページの「当期の財政状態の概況」、15ページから16ページの「連結財務諸表及び主な注記」の「セグメント情報等の注記」の記載につきまして、下記のとおり訂正いたします。

(1) 添付資料4ページ

【訂正前】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 375 百万円増加し、11,628 百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,703 百万円の収入(前連結会計年度は 724 百万円の支出)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益が 1,706 百万円になったこと、売上債権及び契約資産が 3,440 百万円減少したこと、並びに前受金が 2,889 百万円、前渡金が 1,541 百万円それぞれ増加したことによります。

【訂正後】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 375 百万円増加し、11,628 百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,703 百万円の収入(前連結会計年度は 724 百万円の支出)となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益が 1,706 百万円になったこと、売上債権及び契約資産が 3,440 百万円、前渡金が 1,541 百万円それぞれ減少したこと、並びに前受金が 2,889 百万円増加したことによります。

(1) 添付資料15ページ

【訂正前】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
その他の項目				
減価償却費	499,012	178,244	71,144	748,401
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>1,013,453</u>	<u>286,757</u>	<u>65,391</u>	<u>1,363,602</u>

【訂正後】

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
その他の項目				
減価償却費	499,012	178,244	71,144	748,401
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	<u>1,014,387</u>	<u>286,374</u>	<u>69,385</u>	<u>1,370,147</u>

(1) 添付資料16ページ

【訂正前】

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	764,530	748,401	57,045	79,884	821,575	828,285
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	672,244	<u>1,363,602</u>	—	—	672,244	<u>1,363,602</u>

(注) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない減価償却費であります。

【訂正後】

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	764,530	748,401	57,045	79,884	821,575	828,285
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	672,244	<u>1,370,147</u>	—	—	672,244	<u>1,370,147</u>

(注) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない減価償却費であります。

以上